

市町名	松山市	公民館等名	由良公民館		
			地区館		
		連絡先 (Tel)	089-961-2932		
		ホームページ・SNS公式アカウント			
		 <a href="https://www.matsuyama-people.jp/region/yura/">https://www.matsuyama-people.jp/region/yura/</a>			
事業分野		事業名	船踊り伝承活動		
		趣旨 目的	興居島独自の伝統文化である「船踊り」を地域の文化保存会の指導により伝承し、世代間での住民交流促進を図っている。		
		対象	地区住民	参加人数	約 300 名
<p>〈事業内容〉</p> <p>1 概要</p> <p>「船踊り」の起源は明確ではありませんが、島内の伝承によると、承平年間（約 1100 年前）まで遡ると言われています。戦いが終わって水軍が凱旋した折、これを歓迎する島民が戦勝に沸き返る中で、戦いの模様を武者踊りとして再現して見せたことに始まり、その後この踊りがいつの頃からか氏神様の祭礼行事として取り入れられるようになったと語り伝えられています。同じリズムを繰り返す太鼓にのせて、パantomイムで演じられる踊りは六法を踏み、見栄を切る歌舞伎荒事の振りがよく似合います。</p>					
<p>2 日程・主な内容</p> <p>例年 5 月に開催される「興居島連合大運動会」では、地域の文化保存会の指導を受けた小中学生が稽古の成果を披露しています。</p> <p>隔年 10 月第一土曜日には、船上（台船）にて踊りを披露します。夏場からの地区住民が結束しての稽古は大いに熱を帯び、秋口に港（海上）に台船を設置します。当日は約 30 分間の演題を複数回演じ、島内外からの数百人の見物客で賑わいます。また、11 月開催の校区文化祭においても、ステージ上で披露しています。</p>					
<p>3 その他</p> <p>「船踊り」への関わりは、地区住民にとって誇れるものであり、伝統芸能の継承という観点からも特筆すべきものがあります。</p>					



【海上に設けた台船】



【水軍と海賊の一騎打ち】